

国道121号下郷田島バイパス 進捗状況



平成31年3月末に、南会津町長野地区において、本事業最初の工事である函渠工が完成しました。

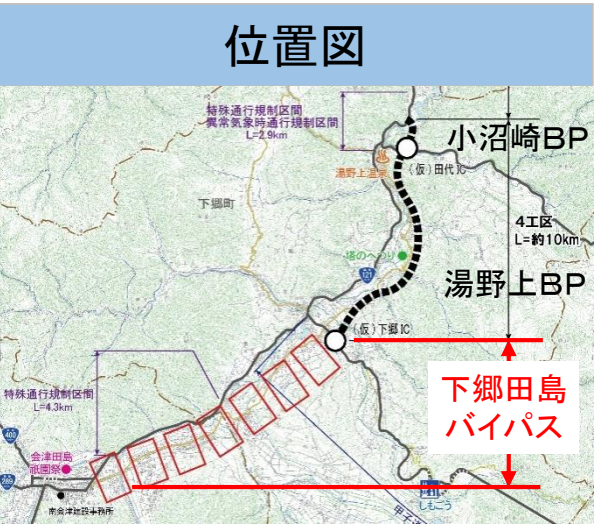


事業の目的

豊かな自然や文化を活かした安全で安心できる地域づくりや、交流圏の拡大による産業振興を支援する高速交通網を整備しています。

事業の概要

- ◆ 計画延長 約11km
自動車専用道路 約10km
一般道路 約1km
- ◆ 車道幅 7.0m(片側一車線)
- ◆ 平成27年度事業着手

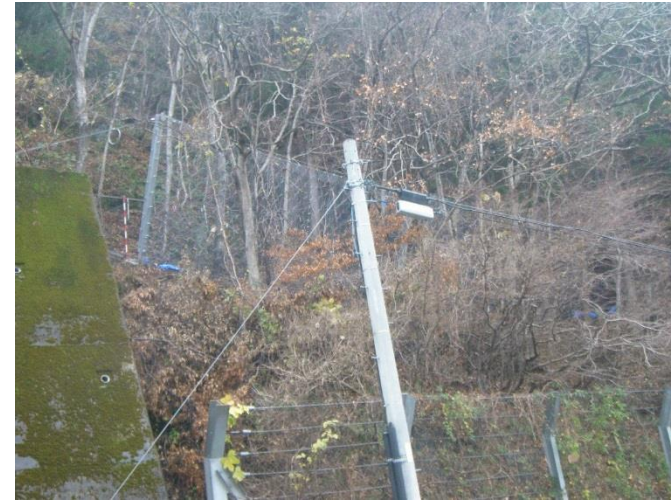


国道118号若郷 落石対策進捗状況

工事着手前
(平成27年度)



平成31年3月末現在
事業進捗率75%



下郷町小沼崎地内

平成30年度は落石を抑えるためのロープネット工等の整備を進めました。引き続き整備を進めてまいります。

事業の目的

落石の発生を抑え、国道への落石被害を予防するため、落石防護のためのロープネット工等を整備しています。

事業の概要

- ◆ 落石防護工 150m
- ◆ 平成24年度着工
- ◆ 平成32年度完了目標

位置図



国道118号小沼崎バイパス 進捗状況

(仮称)下郷大橋
完成予想図



平成31年3月末現在
事業進捗率49%



下郷側坑口

(仮称)田代トンネル



平成30年10月29日に(仮称)田代トンネルの工事安全祈願祭を執り行い、掘削を開始しました。

事業の目的

急峻な地形のため、急カーブが多く、異常気象による通行止めや交通事故が発生していることから、円滑で安全な交通を確保するため、新しい道路を整備しています。

事業の概要

- ◆ 計画延長 1,530m
内、(仮称)田代トンネル678m
(仮称)下郷大橋 343m
- ◆ 車道幅 7.0m(片側一車線)
- ◆ 平成14年度着工

位置図



国道121号豊成③ 落石対策進捗状況

工事着手前
(平成29年度)



平成31年3月末現在
事業進捗率22%



下郷大字豊成地内

平成30年度は、落石を抑えるためのロープネット工等の整備を進めました。引き続き整備を進めてまいります。

事業の目的

落石の発生を抑え、国道への落石被害を予防するため、落石防護のための覆い式ネット工等を整備しています。

事業の概要

- ◆ 落石防護網工外 155m
- ◆ 平成29年度着工
- ◆ 平成33年度完了目標

位置図



国道289号南倉沢バイパス 進捗状況

平成31年3月末現在
事業進捗率99%



平成31年3月24日に道の駅しもごうの下郷側の登坂車線が完成し、事業概成となりました。

事業の目的

急峻な地形のため、急勾配・急カーブが多く、交通事故が発生していることから、円滑で安全な交通を確保するため、新しい道路を整備しています。

事業の概要

- ◆ 計画延長 6,240m
内、南倉沢トンネル 269m
- ◆ 車道幅 6.5m(片側一車線)
- ◆ 平成 7年度着工
- ◆ 平成30年度完了

位置図



国道352号湯出ノ沢工区 進捗状況

事業着手前
(平成24年度)



下部工



平成31年3月末現在
事業進捗率25%

護岸工



檜枝岐村字大根卸地内

スノーシェッドの下部工工事と、関連する川側の護岸工事を進めております。

事業の目的

平成25年2月に走路距離約2kmに及ぶ大規模な雪崩が発生したため、安全・安心な交通を確保するため、スノーシェッドを整備します。

事業の概要

- ◆ 計画延長 200m
内 スノーシェッド45m
- ◆ 車道幅 6.0m(片側一車線)
- ◆ 平成29年2月着工

位置図



国道352号見通工区 進捗状況

工事着手前
(平成24年度)



平成31年3月末現在
事業進捗率25%



檜枝岐村大字見通地内

平成29年度は道の駅整備に伴う歩道及び右折レーンの設置、標識工を行いました。
平成30年度は次年度以降の橋梁工事発注に向け準備を進めております。

事業の目的

道幅が狭く、また橋の前後が急カーブとなっており、事故の危険性が高いことから、円滑で安全な交通を確保するため、新しい道路を整備しています。

事業の概要

- ◆ 計画延長 780m
内、見通橋70m
- ◆ 道路幅 9.25m
(片側一車線、片側歩道)
- ◆ 平成24年度事業着手

位置図



国道352号タケナグラ沢 雪崩対策 進捗状況

事業着手前
(平成27年度)



平成30年12月末現在
事業進捗率100%



平成30年度に、雪崩防護柵及び防雪柵の整備を進め、降雪期迄に完了させることができました。

事業の目的

当該箇所は過去に大規模な雪崩が発生しており、安全・安心な交通を確保するために、雪崩対策工を整備いたしました。

事業の概要

- ◆ ネット工 N=3基
- ◆ 防雪柵 L=50m
- ◆ 平成27年度着工
- ◆ 平成30年完了

位置図



国道289号入叶津道路 進捗状況

平成31年月3月末現在
事業進捗率77%

八十里越旧街道



スノーシート工事状況



只見町大字叶津地内

平成30年度は、雪崩危険箇所において防雪工(スノーシート、スノーシェルター)の整備を進めました。現在は、積雪のため、平成31年5月頃まで工事が出来ない期間に入りました。

事業の目的

通行不能区間の解消を図り、福島県と新潟県の交流を強化するため、新しい道路を整備しています。

事業の概要

- ◆ 計画延長 7,810m
内、トンネル2基、橋梁7基
スノーシート、スノーシェルター
- ◆ 車道幅 6.0m(片側一車線)
- ◆ 昭和48年度着工

位置図



国道289号田中工区 進捗状況

工事着手前
(平成27年度)



平成31年3月末現在
事業進捗率29%



只見町大字只見地内

平成31年度の交差点改良工事着手に向けて、平成30年度は工事用地取得に必要な物件調査及び用地買収を行っております。

事業の目的

道幅が狭く、歩道も無いため、歩行者の安全な通行に支障があることから、道路の拡幅と歩道整備を進め、良好なまちづくりに寄与します。

事業の概要

- ◆ 計画延長 400m
- ◆ 道路幅 11.5m
(片側一車線、両側歩道)
- ◆ 平成25年度事業着手

位置図



小林館の川線小川工区 雪崩対策 進捗状況

事業着手前
(平成25年度)



平成31年3月末現在
事業進捗率74%



只見町大字小川地内

平成31年度は雪崩による冬期通行止めの解消や、通行車両への被害を防止するため、引き続き雪崩予防柵の整備を進めています。

事業の目的

当該区間は、雪崩の恐れがあるため、冬期通行止めとしています。雪崩の危険性を除去し、冬期通行止め区間の解消を図るため、雪崩対策工の整備を進めています。

事業の概要

- ◆1工区: 予防柵 24基
 予防フェンス 96m
- ◆2工区: 予防柵 15基
- ◆平成25年度着工

位置図



只見川 河川改修 進捗状況

事業着手前（被災状況）
（平成23年7月）



平成31年3月末現在
事業進捗率5%

五礼橋の上部工及び五礼橋の継ぎ足しに伴う町道取付工事を実施しています。

事業の目的

沿川にある家屋などを守るため、堤防の嵩上げ、護岸工、橋梁工などの整備を進めます。

事業の概要

- ◆ 河川改修事業
全体延長5,300m
- ◆ 平成27年度着工

位置図



今年度の作業

- 《工事(五礼橋)》
- ◆ 橋脚工(11月末完了)
 - ◆ 上部工(桁製作中)
 - ◆ 町道取付工(実施中)
- ※五礼橋工事期間中は終日通行止となります。

二軒在家沢 土砂災害対策 進捗状況

事業着手前
(平成24年度)



平成31年3月末現在
事業進捗率92%



只見町大字二軒在家地内

平成30年度までに、砂防えん堤が完成し、今後は水路の流末処理を整備して早期完成を図ります。

事業の目的

土石流の発生を抑え、下流にある県道・人家を守るため、砂防えん堤の整備を進めています。

事業の概要

- ◆ 砂防えん堤 2基(1基は嵩上げ工)
- ◆ 嵩上げ工平成25年度完了
- ◆ 平成25年度着工(新設)
- ◆ 平成31年度完了目標

位置図



布沢横田線待避所整備外 進捗状況



平成31年3月末をもっては工事が完了しました。

平成30年3月末現在 事業進捗率100%

事業の目的

大型車両等のすれ違い困難な箇所に対し、待避所を整備するとともに、カーブ区間では車線を拡幅し見通しをよくしています。

事業の概要

- ◆整備箇所: 7箇所
- ◆L=415m
- ◆平成28年度着工
- ◆平成30年度完了

位置図



国道289号田島バイパス 進捗状況

工事着手前
(平成22年度)



平成31年3月末現在
事業進捗率80%



鎌倉崎工区
の様子



南会津町田島地内

鎌倉崎工区において、会津鉄道(株)の松ノ下跨道橋を架け替えて道路を拡幅する工事が、まもなく始まります。

事業の目的

田島中心市街地の混雑解消と、南会津町が実施する区画整理事業と連携した街づくりを支援するため、新しい道路を整備しています。

事業の概要

- ◆ 計画延長 2,180m
内、新大門橋 24m
- ◆ 車道幅 6.5m(片側一車線)
- ◆ 平成 7年度着工

位置図



国道352号中山峠 町村合併支援道路 進捗状況

事業着手前 (平成19年度)



金龍橋



銀竜橋



平成31年3月末現在
事業進捗率91%

平成30年12月に新しい金龍橋への取付道路工事が完了し、供用を開始しました。現在は旧橋撤去工時を実施中です。

事業の目的

急峻な地形のため、幅員が狭く、急勾配・急カーブが多いことから、円滑で安全な交通を確保し、町村合併した二つの地域の結びつきを強くするため、新しいトンネルと橋を整備しています。

事業の概要

- ◆ 計画延長 1,485m
新中山トンネル522m、銀竜橋 155m、金龍橋 108m、龍神橋97.5m
- ◆ 無散水消雪 1,380m
- ◆ 車道幅 6.0m(片側一車線)
- ◆ 平成19年度着工

南会津町滝原地内

位置図



長野沢 土砂災害対策 進捗状況

事業着手前
(平成24年度)



平成31年3月末現在
事業進捗率85%



南会津町長野地内

平成30年度までに砂防えん堤と流路工が完成し、今後は国道下に流末の函渠を整備して早期完成を図ります。

事業の目的

土石流の発生を抑え、下流にある家屋や国道を守るため、砂防えん堤と溪流保全工の整備を進めています。

事業の概要

- ◆砂防えん堤 1基
- ◆溪流保全工 122.1m
- ◆平成24年度着工
- ◆平成31年度完了目標

位置図



カシノ木沢 土砂災害対策 進捗状況

事業着手前
(平成23年新潟福島豪雨災害発生時)



平成31年3月末現在
事業進捗率90%



南会津町内川地内

平成30年度までに砂防えん堤と流路工のすべてが完成し、今後は旧施設と工事用道路を撤去して早期完成を図ります。

事業の目的

土石流の発生を抑え、下流にある国道を守るため、砂防えん堤及び溪流保全工の整備を進めています。

事業の概要

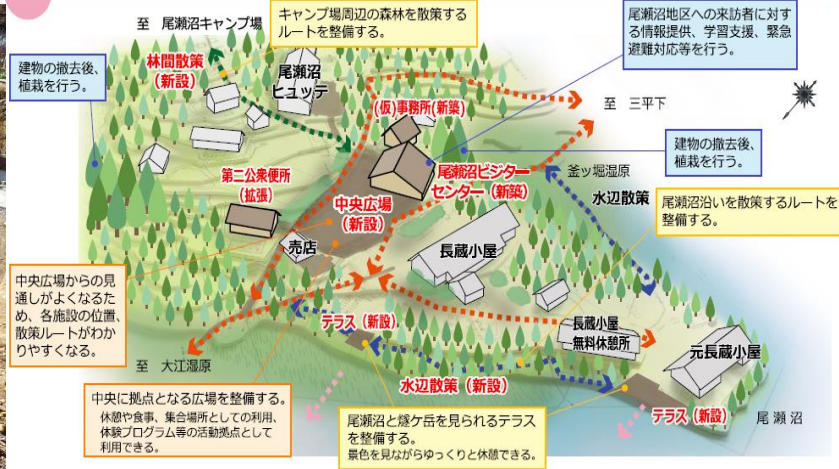
- ◆砂防えん堤 1基
- ◆溪流保全工92.5m
- ◆平成25年度着工
- ◆平成31年度完了目標

位置図



尾瀬沼博物展示施設新築工事進捗状況

平成31年3月末現在
事業進捗率45%



尾瀬国立公園内の福島県側の主要な利用拠点である尾瀬沼
集団施設地区内の尾瀬沼ビジターセンターの老朽化による建替
工事を受託して行なっております。

事業の目的

尾瀬沼地区の自然条件や利用環境の現状を踏まえ、施設の適正な維持管理に資するとともに、尾瀬沼を核とした尾瀬国立公園の利用の質及び尾瀬沼地区の魅力を向上を目的として、尾瀬沼集団施設地区の再整備を進める一環としての建替工事となります。

事業の概要

- ◆平成26年度 設計
- ◆平成28年度 工事
- ◆平成32年度 完了目標

檜枝岐村燧ヶ岳地内

位置図

